

# 長崎大学ナンバリング・システムについて

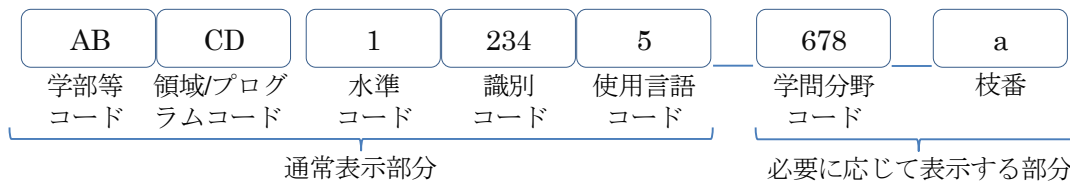
(経済学部平成 26 年度以降入学者向け)

長崎大学ナンバリング・システムとは、長崎大学で開講されているすべての授業科目（教養教育科目・学部専門科目・大学院専門科目等）に対し、授業内容・レベル等に応じて特定の記号やナンバーを付与し、教育課程表などに記載することにより、体系的な教育プログラムの実現を目指す方法のことで、

[長崎大学全体のナンバリング・システムについてはこちら](#)を参照して下さい。

## 1 長崎大学ナンバリング・システムの統一フォーマット

長崎大学の全授業科目には、以下のような統一した形式でナンバーが付されています：



表示例

ミクロ経済学 I

ECEC 11111 (通常表示)

ECEC 11111\_381 (詳細表示)

### 【学部等コード】

科目を提供する学部や研究科等を表す 2 文字の英文字です。

EC：経済学部 (Faculty of Economics) 開設科目

GE：教養教育 (General Education) 科目 (学部モジュールを除く)

### 【領域/プログラムコード】

学問領域等の分類を示しています。

AC	Accounting	会計
BC	Broadcast	放送大学提供科目
EC	Economics	経済学
ED	Education	教職
ET	Et Cetera or Extra	他区分 (演習、キャリア科目等)
FN	Finance	金融・ファイナンス
GL	Global Economy	国際経済
HS	History	経済史・経営史
IB	International Business	国際ビジネス (plus) プログラム
LG	Language	言語
LW	Law	法学
MC	Module C	学部モジュール科目
MN	Management	経営学
ST	Statistics	統計

### 【水準コード】

標準履修年次との関係を示しています。(標準履修年次の小さい方に準拠しています。コースにより標準履修年次が異なる場合は、数字の小さい方となっています。例：2・3年と3・4年の場合は「2」。)

- 1 標準履修年次 1 年、1~4 年
- 2 標準履修年次 2 年、2・3 年、2~4 年
- 3 標準履修年次 3・4 年
- 4 標準履修年次 4 年

## 【識別コード】

- (1) 左から 2 番目の数字（識別コードの 100 の位）：**系統**  
領域内の科目の分類（系統）を示しています。  
また、ゼミについては 8 を、海外研修については 9 を付番しています。
- (2) 左から 3 番目の数字（識別コードの 10 の位）：**科目分類**  
科目別に番号を付しています。
- (3) 左から 4 番目の数字（識別コードの 1 の位）：**科目特性**  
履修に制約がある場合などを示しています。  
0 通常科目（特に制約なし）  
1 I・II科目（連続する科目）の 1 番目の科目  
2 I・II科目（連続する科目）の 2 番目の科目  
6 昼間コースのみに開設される科目  
7 夜間主コースのみに開設される科目

(注) 統計学 I・II の 1 の位を 7、Global Business Communication I・II・III の 1 の位を 6 としているため、これらの科目は 10 の位を連番としています。

## 【使用言語コード】

その科目の授業中に使用される言語を表す 1 桁の数字です。

- 1 日本語
- 2 英語 (例：科目名が英語で表記されている科目)
- 3 日本語＋英語 (例：留学生との共修ゼミ、英語ビジネスコミュニケーション I・II)
- 9 日本語＋外国語 (例：言語コミュニケーション)
- 0 担当者により変わるもの (例：ゼミ)

(注) 言語コードは授業内容の変更により、変更となる場合があります。

## 【学問分野コード】

授業科目の内容を学問分野という立場から見たとき、どのように分類されるかを示す 3 桁の数字です。

[学問分野コード表についてはこちら](#)を参照して下さい。

## 2 ナンバリング・システムの活用方法

経済学部サイトから[エクセルシート](#)をダウンロードし、フィルターやソート機能により科目の抽出等を行うことが可能です。また、履修順序を確認し、計画的な履修を行うようにして下さい。

(例 1) ナンバリング一覧を見て、履修予定科目の周辺科目、位置づけを理解する。

(例 2) 法学について集中的に学びたい場合、領域「LW」でフィルターし水準コードにより履修計画を立てる。(水準コードの小さいものを先に履修するようにする。)

(例 3) 入りたい専門ゼミの該当科目（同じ教員が担当している科目）を見つけて、関連する科目を領域／プログラムコードや識別コードで探す。(同一領域内の識別コードの最初の数字（水準コードの次の数字）が同じ番号の科目がより関係の深い科目です。)

(例 4) フィルター機能により所属するコースのコース科目を抽出し、領域コードでソートすることにより、コース科目の学問領域をイメージする。

## 3 留意点

ナンバリングは履修科目選択のための情報の一つであり、各学期の履修登録や卒業要件の検討の際には必ずシラバスや学生便覧を確認して下さい。